



内野幸治税理士事務所

経験豊富な保険のアドバイザーが  
お客様にあった保険をご提供します。

保険あつとなびプラネット

東京都調布市深大寺東町5-8-3  
TEL.042-481-5203  
http://hoken.navipraset.com



お顔のコリをほぐして  
健康になりましょう!

加藤百恵  
09033365670  
fr.momo118@gmail.com



peace craft

田村産業有限会社



調布市深大寺東町5-1-1 TEL:042-482-0335

REGAIN JAPAN'S PRIDE  
金属精密加工に秘められた限りなき可能性を求めて

TOIDA METAL FACTORY  
1-13-53 Tamagawa, Chofu, Tokyo JAPAN  
Tel.042-485-3185, Fax.042-482-5227  
http://www.toida-seisakusyo.jp/

みそ部(非公式サークル)  
部長:としむけいすけ  
E-mail: kerskyo@shimura.0703@gmail.com

だのしにい、一所懸命、  
おとなが真剣にあそぶサークルです。

おとなが本気であそぶと、  
かっこいい。

ケアタウン小平 かつぶく荘

ここは「好線」の街

緑と共に家づくり街づくり  
有限会社バベ企画

042-482-6654  
090-2433-7719  
babekikaku@com.zaq.ne.jp



放送機と舞台装置のテレキャスト



テレビジョン放送機/ラジオ放送機/自動放送システム/トロップ発生器  
放送事業用各種映像音響設備/デジタルサイネージ/ストリーミング  
舞台演出用フルカラーLED灯体/大電流調光器/調光信号変換器  
ネットワーク配線工事/電気設備工事/無線設備工事  
電波測定/電波法申請/高所アンテナ工事/無線局登録点検

特注生産から、システム構築、導入設備工事まで高度な専門知識でサポートいたします。  
https://www.telecast.co.jp/

編集後記

2022年度あすの調布1月号を手にとっていただきありがとうございます。今年度のあすの調布はファンジー&ポップにイメチェンします! 私たち調布青年会議所がどんな組織なのか知ってもらい、より身近に感じてもらえるような広報誌を目指して頑張ります! (2022年度副専務理事 小田金友美)



調布JC

公益社団法人調布青年会議所2022年度広報誌

# あすの調布



2022年度スローガン

## 共鳴



明けましておめでとうございます。

公益社団法人調布青年会議所メンバーの皆様、また同シニアクラブ先輩諸姉の皆様方におかれましては、健やかな新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年、一昨年と、今まで通りの運動展開が出来ず、メンバー同士顔を合わせての例会や委員会を開催する事が難しい期間が長く続きました。私たちが望んでいた変化ではありませんが、「挑戦〜変化を楽しみ、前へ〜」のスローガンのもと、Zoomを使った例会や委員会の開催といった青年会議所運動の新たな可能性を感じる事が出来た一年間になりました。

本年度は「共鳴」をスローガンに掲げ、様々な個性を持ったメンバーそれぞれが主体者意識を持って、互いに良い影響を与え合える、自ら奏で、互いに響き合う、そんな熱意と行動力に溢れた組織を目指していきます。

結びには本年も倍旧のご指導とご支援を本会に賜りますよう、心からお願いを申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

第五十二代理事長 粕谷 洋亮

#### 【はじめに】

いまの調布の課題は、調布のためにできることは何だろう。  
皆が求めていることは、皆が安心して楽しめることは何だろう。  
皆が進んでやる気を起こし、周りにも勧めたくなる組織とはどんな組織だろう。

青年会議所の目標は「明るい豊かな社会」の創造です。常に完成はなく、社会の進歩、時代の変化とともに、青年会議所の運動も発展していきます。私たちの力はこんなものではありません。思うように事業ができないと嘆くばかりでも、できないかもしれないことに期待を寄せるばかりでもなく、新たな価値を生み出し、それをより良いものにしていくことが私たちの使命であり、私たち自身が求めていることです。

いま、私たちの住む世界は、あまりにも急激な変化の中にいます。新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより生活そのものが一変し、以前から続いていた価値観・消費・働き方の変化を急速に加速させ、更なる大きな拡がりを見せています。

私たち調布青年会議所も、リアルの自粛により、デジタル化が強制的に進んだことで得られたものは大きい反面、まだその変化に対応しきれないのが現状です。

コミュニケーションの希薄化が深刻な問題となっている今こそ、これまで以上に伝えることを大切にしています。我々JAYCEE一人一人が主体者となり、明確に私たちの想いや情熱を隅々まで共有し、必要なことを見抜き、すぐに行動を起こしていきます。

さまざまな個性を持ったメンバーそれぞれが、自ら良い波動を発生し、エネルギーを与え合い、共鳴する組織を目指します。

#### 【まちづくり】

～ 地域に必要とされ続ける青年会議所を目指して ～

わが町調布は、東京都心部に近い交通至便な立地でありながら、水と緑に代表される豊かな自然環境を有しています。

2012年に京玉線地下化が実現し、調布のまちの様子は大きく変わりました。調布駅前には多摩地域最大級のシネマコンプレックスを含む複合商業施設ができ、東京2020大会の競技会場として武蔵野の森総合スポーツプラザが開業しました。これらの多摩地域における商業及びスポーツ・文化の新たなランドマークが誕生した事で、調布のまちは以前にも増して賑わっています。

青年会議所では「まち」とは単にそういったハード面だけではなく、そこに住む私たち市民も含めて「まち」と捉えています。利便性と魅力ある施設、豊かな自然環境を持つ調布に住む私たち市民一人一人が「このまちをどのようにしていきたいのか」将来を思い描き、目標を実現するために行動していくことが大切です。

調布駅前が大いに賑わっている一方、地元根差した調布市内28の商店街の多くは活力に満ちているとは言えません。都市化していく中でまちの個性が失われ、そこに住む我々自身も、まちへの愛着が希薄になりつつあります。まちを愛するリーダーとして今一度、調布の特色を見直し、市民が自分たちの住むまちを愛し、一丸となってまちの育成に取り組んでいけるよう事業展開していきます。

地域社会の多様化するニーズに対応するためには、他団体との連携も欠かせません。他団体と市商工会青年部とは長年にわたり切磋琢磨し、調布青年経済人会議という名のもとに毎年合同で事業を行ってきました。本年もさらにその絆を深め、青年経済人として力を合わせ、調布により大きなうねりを創り出します。また更なる新しい繋がりも積極的模索し、横の繋がりを広げていくと共に、創立52年目になる調布青年会議所の先輩諸兄姉との縦の繋がりも最大限に生かし、地域社会に必要とされ続ける調布青年会議所を目指します。

我々JAYCEE一人一人が主体者となり、堂々と運動展開する事が、真に豊かな調布を実現し、未来に残す事に繋がっていると信じています。

#### 【青少年】

～ 子ども達の笑顔が見えるように ～

青少年事業は私達が青年会議所運動を展開している意義ややりがいを感じることのできる事業です。それは、事業を通して子ども達の笑顔や真剣な顔、熱中している姿を見ることで、それまで幾度となく重ねてきた会議や懇談に取り組んだ準備が報われたと、素直に達成感を感じることができたからです。わんぱく相撲調布場所はその達成感を感じることができる最たる事業でした。開催場所を毎年変えて、仙川や調布駅前広場、武蔵野の森総合スポーツプラザ、深大寺といった市内各所で日本の国技である相撲大会を行い、子ども達に勝った時の嬉しさ、負けた時の悔しさ、負けてしまった子どもに手を差し伸べる優しさを育んできました。また、わんぱく相撲調布場所には毎年アメリカンスタールの子ども達も参加し、子ども達の国際交流の側面からも重要な事業となっています。そんなわんぱく相撲調布場所も新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、この2年間、中止を余儀なくされています。2022年度は子ども達の安全が確保できる状況であるならば、この素晴らしい「わんぱく相撲調布場所」を市民の方々に発信していきます。

また、青少年事業は小学生だけが対象ではありません。中学生はもちろん、高校生、大学生も青少年の対象となります。さまざまな年代にアプローチしていくことが、子供たちの将来のためであり、我々調布青年会議所の未来の可能性を広げることに繋がります。

調布のまちの子ども達のために、今できることは何なのか、我々JAYCEE一人一人が主体者となり、真剣に議論を重ね、英知と勇気と情熱を持って取り組んでいきます。

#### 【ひとづくり・会員拡大】

～「奉仕・修練・友情」主体性を持った行動こそが周りを動かす～

青年会議所は「奉仕・修練・友情」をJC三信条として大切にしています。青年会議所は単年度制だからこそ、毎年新しい役職に挑戦をすることができ、私自身も、与えられた職責を全うするために、時には思い悩み、投げ出たくなることも何度もありました。もがき苦しみながら1年間やり切ること、修練を積み、そして培った力を事業という形を通して地域社会に奉仕することが、青年会議所運動なのだ理解しています。ただいくら修練を積んでも、自分一人では大きな事業はできません。なれ合いでない、本当の友情を築いてこそ青年会議所運動なのです。

これまで多くのメンバーが卒業し、それぞれが地域社会で今も活躍しています。それは青年会議所が各事業を通じてメンバー同士、切磋琢磨し、力強いリーダーシップを発揮できる「人財」を開発してきたからです。51年もの間、本気の行動が続けてきたことが調布青年会議所のブランドを高め、行政や他団体とのスムーズな連携を可能にできました。また、このことは会員拡大にも通じると考えています。

調布青年会議所のメンバー数はここ数年、毎年微減している傾向にあります。それはもちろん新型コロナウイルス感染症によって、自分達の思い描く事業が行えにくいことも要因の一つです。しかし、そんな中でも、会員拡大は調布青年会議所の運動に対しての成績表であることも事実です。

自分自身が地域社会の課題に当事者意識を持たなければ、地域から必要とされる事業は行えません。自分自身が主体的に取り組まなければ魅力ある組織にはなりません。自分自身の魅力を高め、組織の魅力を高め、調布青年会議所の知名度と魅力を発信することが、自発的な入会の申し出や、メンバー・先輩諸兄姉からのご紹介をいただくことに繋がります。「自分だったらどうするか」当事者意識を持って行動する事が、キラキラ輝く自分自身、地域から必要とされる団体、魅力のある組織になる近道です。日々会員拡大を目指している我々JAYCEE一人一人が主体者となり、これからも青年会議所運動に取り組んでいきます。

#### 【組織について】

～調布青年会議所宣言～

- C 調布青年会議所は
- H 広く認め合い
- O 思いやりを忘れず
- F 調布(ふるさと)の誇りとなるべく
- U 移り変わる
- J 時代に合わせ
- C チャレンジし続ける事を宣言する

2020年という大きな節目の年、創立50周年を迎え、今後100周年に向けて調布青年会議所の普遍的な基本理念を目に見える形にすることで、自らの存在意義を明らかにし、様々な運動を展開していく時に、常に立ち返るべき初心として、メンバーみんなの思いを込めた調布青年会議所の宣言文を策定しました。

この宣言文が策定されてから今日まで、新型コロナウイルス感染症対策として、多くの市民を直接巻き込んだ事業や、対面で子ども達を沢山集めるような事業の実施は難しくなっています。それでも「調布青年会議所宣言」に書かれているように、移り変わる時代に合わせて、まちの問題点や改善点、まちが求めていることを見つけ出し、そのニーズに応えるために、チャレンジしていきます。

メンバー間はもちろん各地会員会議所の同志や他団体の活動も含め、お互いの職業や働き方、宗教、人種、考え方などあらゆる多様性を広く認め合い、思いやりを持った団体運営を続けていきます。

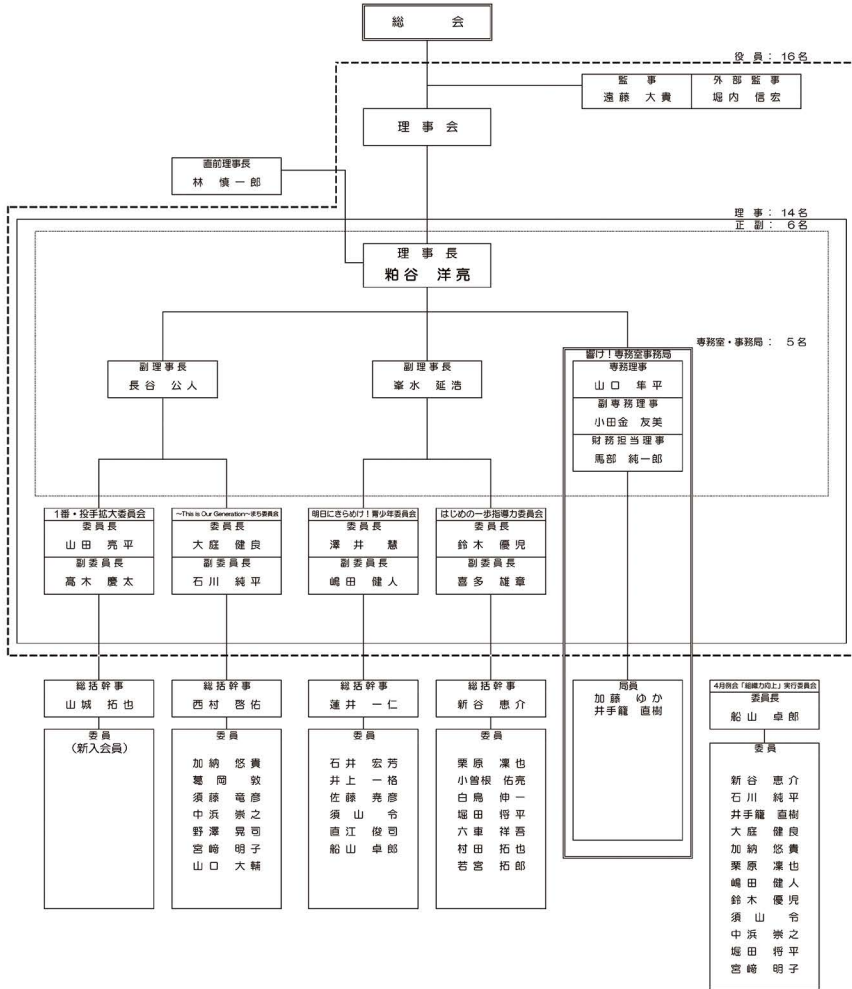
調布のまちの事、公益社団法人調布青年会議所という組織の事について真剣に考え、思いやる心を決して忘れない、そんな調布青年会議所運動を私自身が率先して実践していくことで、メンバーが一丸となり、一緒に作り上げていけると信じています。

#### 【最後に】

純粋な情熱は周囲に伝播します。まずは私自身から、どんなときでも自分で責任をもって選択し、周りに良い影響を与えられるよう、まずは自分が信頼に足る人物になるために、行動を積み重ねていきます。その姿勢に誰かが共感し、良い影響を受け、その人もまた周囲に影響を与える。そうして次々に共鳴していくことで、それぞれが堂々と主体者となり、自ら奏で、互いに響き合う、そんな熱意と行動力に溢れた組織を目指していきます。

# 公益社団法人調布青年会議所 2022年度 事業計画予定表

## 公益社団法人調布青年会議所 2022年度 組織図



- 01 東京ブロック合同公式訪問(八王子)  
1月例会(運動指針の発表)  
京都会議(京都)
- 02 2月例会(定時総会)  
アカデミー開校式
- 03 3月例会(まち)
- 04 シニアクラブ合同例会  
4月例会(組織力向上実行委員会)
- 05 5月例会(わんぱく相撲調布場所)  
第51回東京ブロック大会武蔵野大会参加  
ASPAC(堺高石)
- 06 6月例会(指導力)  
調布市長選挙公開討論会  
わんぱく相撲東京都大会
- 07 7月例会(拡大)  
サマーコンファレンス(横浜)  
わんぱく相撲全国大会(男子)
- 08 8月例会(まち)  
関東地区大会(韭崎北杜)
- 09 9月例会(臨時総会)
- 10 10月例会(青少年)  
わんぱく相撲全国大会(女子)  
全国大会(大分)  
アカデミー閉校式  
さよならブロック
- 11 11月例会(青年経済人会議)  
世界会議  
ありがとう関東地区
- 12 12月第一例会(臨時総会)  
12月第二例会(卒業例会・納会)  
調布市福祉まつり



副理事長 長谷 公人
早いもので入会から5年の歳月が流れました。
残り2年のCライフ、今まで培ってきた知識や経験を調布JCに還元できる
よう、苦手な分野にも顔を出し、たくさんの方と共鳴したいと思ひます。
粕谷理事長を支えながら、より良い調布JCとなるよう尽力致しますので、
どうぞ1年間よろしくお願い致します。



1番・投手拡大委員会 委員長 山田 亮平
本年度、拡大委員会の委員長を務めさせて頂く山田亮平です。
入会して6年目で初理事のまだ新参者の私ですが、この1年間を与えていた
だいで役職として青年会議所運動に力をいれたいと思います。新入会員の発掘、育成
はもちろんのこと改めて、自分たちがJCに入会したのと同じく、続けるのがか
んな魅力に気づける一年にしていきたいですので、どうぞ一年間よろしくお願い致します。



-This is Our Generation-まち委員会 委員長 大庭 健良
東京都の中心部に位置し、都区部と多摩地域の縁結び役を
担うこのまち調布が、本物の「CENTRAL TOKYO」となるよう、若輩
Jayceeではありますが、まち委員会の委員長として心を込めて、まちと人、
そして調布JCと向き合っております。一年間宜しくお願い致します！
感謝。



明日にきらめけ！青少年委員会 委員長 澤井 慧
明けましておめでとうございます。
本年は青少年委員長として、3年ぶりのわんぱく相撲の開催と子どもたちが
未来にときめくことが出来るような事業を展開して参ります。小さくても
新しい取り組みは大きな変革の繋がると信じています。さあ、一緒にパ
タフアイ効果を引き起こそう！



はじめの一步指導力委員会 委員長 鈴木 優児
新年あけましておめでとうございます。
本年は今年が、初の委員長を務めさせていただきます。入会が浅く分
からない事もまだまだ多いですが、何事もはじめの一步を踏み出すことが大
事だと思ひます。委員長の受けさせていただきました。一年間を通しカッコいい委員
会事業ができればと思ひますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



専務理事 山口 隼平
新年あけましておめでとうございます。2022
年度は専務を務めさせていただきます。調布青年
会議所のため1年間青年会議所の運営に全
力で尽力させていただきます。
1年間どうぞよろしくお願い致します。



副専務理事 小田金 友美
2022年度は、理事長と専務を一番近くでお
支えできるお役目を拝命いたしました。職
務を全うするべく、全身全霊をささげま
いる所存です。よろしくお願い致します。



直前理事長 林 慎一郎
新年明けましておめでとうございます。
旧年中は理事長として、一年間本当にお世話
になりました。今年は、共鳴をスローガンに掲げ、粕谷
理事長のサポート役として頑張っております。調
布青年会議所を一年間宜しくお願い致します。



監事 遠藤 大貴
新年あけましておめでとうございます。私は本年で青年会議
所ラストイヤーということで、監事らしく細かいこと
も言葉にしてメンバーへ発信していけるようになります。
今後よりよい調布青年会議所になれるよう
な一助になれば幸いです。



副理事長 峯水 延浩
新年あけましておめでとうございます。
これまで総務系の役職が長く続いたので、JCらしい事業を再びやりた
いと希望させて頂き、本年度は指導力・青少年担当の副理事長を仰せ
つかりました。メンバーの皆様と切磋琢磨して、コロナ禍を乗り越えてい
きたいと思ひます。本年も宜しくお願い致します。



1番・投手拡大委員会 副委員長 高木 慶太
新年明けましておめでとうございます。
2022年度の干支はトラです。
過去に「トラ」われず 積極的に「トラ」イして
「トラ」プルがないように 「トラ」ディショナルなCライフを送りたいと思
ひます。本年もよろしくお願い致します。



-This is Our Generation-まち委員会 副委員長 石川 純平
入会2年目にして、まち委員会の副委員長という大役を
任せ頂いたことの大変な責任と共に、重要な自己成長の機会を頂けた
と考えております。粕谷理事長の下、調布のまちを盛り上げる事業を通
じて、皆と共鳴のできる人、そしてまちの活性化を目標として、JC運動に邁進
して参ります。よろしくお願い致します。



明日にきらめけ！青少年委員会 副委員長 嶋田 健人
新年あけましておめでとうございます。
2020年度入会させて頂き、例年の調布青年活動をコロナ禍の状況によ
り見ることが出来なかったが、今回初理事の副委員長の役を拝命致しま
して自分の役割をしっかりと果たせるよう、1年間頑張りたいと思ひます。
皆様、どうぞ宜しくお願い致します。



はじめの一步指導力委員会 委員長 喜多 雄章
新年あけましておめでとうございます。
本年度は指導力委員会と東京ブロックの副委員長を務めます。私にと
って飛躍しなければならぬ年になると思ひます。コロナ感染症もまだ終
息していませんが、「今」やることをしっかりとやり、先へと繋げていきま
す。今年度も一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



財務担当理事 馬部 純一郎
2022年度、まだまだコロナ明けは思い難いですが、本年
もどうぞよろしくお願い致します。JC生活も今年で最後と
なりますが財務担当理事を務めさせていただきます。来年度の卒業
後まで皆様の貴重な会費をしっかりと管理すべく、時に
は厳しく、時には優しくしたいと思います。この数年中々
でなかったことを、ラストイヤーを満喫したいと思います。



外部監事 堀内 信宏
シニア・現役の皆様、あけましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりました。誠にありがとうございます。
言葉にしてメンバーへ発信していけるようになります。
今後よりよい調布青年会議所になれるよう
な一助になれば幸いです。

じゃがいもクラブ

じゃがいもクラブはゴルフクラブ
になります。
これまで総務系の役職が長く続いたので、JCらしい事業を再びやりた
いと希望させて頂き、本年度は指導力・青少年担当の副理事長を仰せ
つかりました。メンバーの皆様と切磋琢磨して、コロナ禍を乗り越えてい
きたいと思ひます。本年も宜しくお願い致します。



フライドポテトクラブ

「バドミントン」じゃないよ「バドミ
ントン」だよ。フライドポテトクラブ
です。ラケット・シャトルを買ったもの
の使わずに2年くらい放置でど
こにあるかも分かりませんが、今年
は身体を動かして健康と一緒に
楽しみたいよ！ 馬部 純一郎



ポテトクラブ

2019,2020,2021と3年間で中止
となっている野球大会。今年はコロ
ナも落ち着き全てのLOMを倒し全
国にでる準備はできています。
皆様と全国大会に水曜日から入
れるよう頑張りたいとおもいます。
山口 隼平



バタータ

昨年度優勝を飾り、調布に地域のJCチ
ームを招待することになります。調布にい
らしていただけることが楽しみになる様
に大会運営を目指してまいります。ただし
勝負ではしっかり勝ち、2年連続優勝を
取りにいきます。多くの方のご参加とお力
添えをよろしくお願い致します。 中浜 崇之



写真部

例年写真部は例会の写真撮影しか
活動内容がありませんでしたが、より
部活動らしく今年はJC外の写真撮
影も行っていきたいと思っております。
カメラが趣味の方・興味のある方は
ぜひぜひお声がけください!!一緒に
楽しく活動しましょう!! 加藤ゆか



シニアクラブ会長挨拶

あけましておめでとうございます。
皆様方におかれましては健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
現役の皆さんは昨年度も、一年を通してコロナ禍の影響を受けながらの活動を余儀なくされました。しかし、
そのような状況の中でも林理事長のリーダーシップのもと、メンバーの英知を集結し実現の道を模索しながら数
々の事業や運動を続け、2021年度スローガンの通り数多の「挑戦」をしてこられたことに敬意を表したい
と思ひます。聞くところによれば、東京ブロック内各地委員会協議所も皆が会員拡大に苦戦する中、8名(ブロッ
ク内3位)もの新入会員を迎えることができたそうであります。「会員拡大こそ青年会議所運動の根本であり、その
存在価値を表すバロメーターである」と考える私にとって、それは特に嬉しいニュースでした。この様な厳しい
社会情勢の中、青年会議所の門をたたいて下さった皆を大切に、更なる結束と発信力を高めていただきた
いと思ひます。
そして本年2022年度は、粕谷理事長の掲げる「共鳴」のスローガンのもと、メンバー全員が主体性や当事
者意識をもち、互いに響きあい、地域や社会に向け積極的に前向きな変化を呼び起こすような運動が展開さ
れます事を期待しております。
昨年一年間で、シニアクラブ会長として現役の多くの皆さんと向き合う機会を頂戴し、メンバー一人一人
の強さやしなやかさ、そして、構成メンバーの多様性について感じる事ができました。それらを実感し、調布JC
の未来は明るいとの自信を持つことができました。引き続き任期の残り一年を、現役諸君の応援圏であるシニア
クラブ会長として、微力ながらその職責を全うして参る所存です。皆様方におかれましては、現役メンバーに向け
変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
2022年度 調布青年会議所シニアクラブ会長 梶原 良介